

2026 年度 京都先端科学大学 大学院 入学試験要項

人間文化研究科 人間文化専攻

文化研究コース

社会情報コース

心理学コース

臨床心理学コース



京都先端科学大学大学院 入学試験要項（人間文化研究科）

入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	1
奨学金について	1
募集研究科、入試区分および入試日程	2
事前相談	3
人間文化研究科（一般選考）	4
人間文化研究科（社会人選考）	6
人間文化研究科（留学生選考）	8
研究計画書	1 1
インターネットによる出願方法	1 2
出願手続きに関する注意事項	1 2
個別出願資格審査	1 3
長期履修学生制度	1 3
受験に関する注意事項	1 4
合格発表、Web（PC・スマートフォン）による合否案内	1 5
経費支弁能力を証明する資料について	1 5
入学手続きについて	1 6

入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー)

京都先端科学大学大学院

教育目的

本大学院は、京都先端科学大学の建学の精神を踏まえて、教育基本法及び学校教育法に基づき、専門分野における学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、社会の進展に寄与することを目的とする。

各研究分野の高度な学識と先端的な知識や技能の修得を通じて社会に貢献しようとする意欲の高い人を求める。

人間文化研究科

教育目的

人間文化研究科は、人間の心理、社会の態様、文化の機能を多角的に解明する学問体系の構築を図り、歴史的な視点を踏まえて、現代社会が抱える諸問題の解決に寄与できる人材を育成することを目的とする。

本研究科は、本研究科修士課程の履修に必要とされる基礎的な能力を有し、なおかつ次のような資質を備えた人を求める。

文化研究コース

日本の文化遺産と文化的伝統、人々の生活の中で作用している文化の態様とその特質を地理、思想、歴史、言語、文学等の側面から教育研究したい者。

社会情報コース

各種メディアによる情報伝達技術に関心を持ち、現代の社会と文化に関する幅広い興味を有し、そこに生じうる社会的諸問題の解決に寄与する能力を身につけたいと考えている者。

心理学コース

人間として基本的な心理と行動を対象として教育研究したい者。

臨床心理学コース

人間の心に関する深い理解を基礎にして、臨床心理学を専門的に修得し、心の健康に関わる援助者としての心構えと知識・技能を兼ね備えた心の専門家を目指す者。

奨学金について

選考の結果、特に優秀な成績の者や実績のある者には大学院給付奨学金を支給します。ただし、当該給付奨学金の審査対象者は出願時に対象希望の申請をした者のみとなります。ついては、**インターネット出願の際に「奨学金」欄で申請の有無を必ず選択してください。**

「奨学金」の申請者のうち、特別に優秀な者には「スーパートップ」を用意しています。奨学金の給付額は、下記表の通りです。

名 称	内 容	金 額 等
スーパートップ	奨学金希望者のうち、特別に優秀な方	入学金、各学期学費の 100%及び修学支援 援助金として学期毎に 60 万円
成績優秀	研究及び学業等において本学大学院生の模範となる方	第 1 種：入学金、各学期学費 100% 第 2 種：入学金、各学期学費 50%

※学費とは授業料、施設設備費、実験実習費を指します。

※継続には学期ごとの成績審査があります。

※入学後の修学状況等によっては奨学金を取り消すことがあります。

※企業から学費の支給がある企業派遣の方は、奨学金対象外となります

募集研究科、入試区分および入試日程

■ 募集研究科および募集定員

研究科	専攻・コース		募集定員
人間文化研究科	人間文化専攻	文化研究コース	10 名 うち臨床心理学コースは 6 名
		社会情報コース	
		心理学コース	
		臨床心理学コース	

■ 入試区分

研究科等	選考区分	A 日程	B 日程	主な出願要件(詳細は各ページ参照)
人間文化研究科	一般選考	○	○	
	社会人選考	○	○	大学卒業後 3 年以上経過
	留学生選考	○	○	留学生のみ

「学内推薦選考」をご希望の方は、入学センター(075-406-9270)までご連絡ください。

■ 入試日程

	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	1 次手続	2 次手続
A 日程	2025 年 9 月 12 日 (金) ~ 9 月 29 日 (月) 出願書類の郵送は 9 月 30 日 (火) 消印有効 本学持参の場合の受付 10 月 1 日 (水) まで	2025 年 10 月 11 日(土)	2025 年 10 月 21 日(火)	2025 年 11 月 4 日(火)	2025 年 11 月 14 日(金)
B 日程	2026 年 1 月 5 日 (月) ~ 1 月 19 日 (月) 出願書類の郵送は 1 月 20 日 (火) 消印有効 本学持参の場合の受付 1 月 21 日 (水) まで	2026 年 1 月 31 日(土)	2026 年 2 月 16 日(月)	2026 年 2 月 27 日(金)	2026 年 3 月 6 日(金)

※本学持参受付 京都太秦キャンパス入学センター 8:30~17:00 (土日祝日除く)

※B 日程は日本国内在住者のみ出願可能。ただし、日本国外に在住する日本国籍を有する者は全日程出願可。

■ 試験会場

本学 (京都太秦キャンパス)

■ 入学検定料

35,000 円

※京都先端科学大学を卒業した方および卒業予定の方は 5,000 円

事前相談

人間文化研究科の文化研究コース、社会情報コース、心理学コースへの出願を希望する者に対して、事前相談を行っています。（臨床心理学コース除く）

- 文化研究コース、社会情報コース希望者…**事前相談必須**
- 心理学コース希望者…事前相談推奨

■ 事前相談申請期間

出願を希望する入試日程の出願開始日 2 週間前まで

■ 事前相談の手順

① 次の情報を明記のうえ、入学センター（nyushi@kuas.ac.jp）に事前相談の申し込み（メール）をする。

表題（件名）：	人間文化研究科 事前申込
本文	：氏名（フリガナ） 志望研究分野 指導教員名 メールアドレス、電話番号

② 後日、入学センターより事前相談が可能な指導教員のメールアドレス等をメールにて案内します。

※1 週間経っても返信がない場合は、お手数ですが再度入学センターへお問い合わせください。

※但し、8 月 9 日(土)～8 月 18 日(月)は一斉休業のため、8 月 19 日(火)以降に返信します。

③ 案内のあったメールアドレスを使用し、教員と事前相談の連絡、及び相談を行う。

④ 出願許可を受けた指導教員を 1 名指名しインターネット出願を行う。

人間文化研究科（一般選考）

■ 出願資格

● 文化研究コース、社会情報コース

A 日程出願資格：下記(1)～(10)の要件のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月に該当見込みである者で、かつ(12)の事前相談を済ませた者。

B 日程出願資格：下記(1)～(11)の要件のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月に該当見込みである者で、かつ(12)の事前相談を済ませた者。

● 心理学コース、臨床心理学コース

A 日程出願資格：下記(1)～(10)の要件のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月に該当見込みである者。

B 日程出願資格：下記(1)～(11)の要件のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月に該当見込みである者。

- (1) 大学を卒業した者（学校教育法第 102 条）
 - (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
 - (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
 - (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者（施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
 - (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
 - (6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
 - (7) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
 - (8) 旧制学校等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
 - (10) 大学院において個別の入学資格審査により認めた 22 歳以上の者（同施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）
 - (11) 2026 年 3 月末日において大学に 3 年以上在学し 100 単位以上修得見込み^(注 1)であり、かつ出願時における修得単位の 80%以上が優^(注 2)である者。（飛び級）
 - (12) 指導を希望する教員と事前相談を行い、研究分野について確認を行った者。（P.3 参照）
- (注 1) 「100 単位」には、免許・資格科目等の卒業要件に含まれない単位は含まない。なお、最終修得単位数が、100 単位未満であった場合は、入学資格を取り消す。本学研究科に合格し、出身大学の最終成績が確定した者は、速やかに成績証明書を入学センターに提出すること。
- (注 2) 「80%以上が優」の証明については、成績表記が「秀・優・良・可」ではなく、「S・A・B・C」等を使用している場合、成績表記と素点の関係がわかる書類を添付すること。例えば、評価基準に関する履修要項等の記述（S：90～100 点、A：80～89 点、B：70～79 点、C：60～69 点）のコピー

なお、編入学・留学・単位互換制度等、出身大学以外での取得科目がある場合は、取得した教育機関の成績証明書を添付すること。

* 出願資格(10)によって出願しようとする者については、事前に個別資格審査を行う。（P.13 参照）

* 臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第 1 種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する、または公認心理師受験資格を取得する主旨から設置されていることを理解し、受験すること。

■ 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、専門科目と英語を行う。(文化研究コースは専門科目のみ)
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。(提出した研究計画書のコピーを当日持参してもよい)
- ③ 書類審査は、出願書類をもとに行う。

*臨床心理学コースは、筆記試験(専門科目、英語)で1次合否判定を行う。1次合格者に対して面接試験を実施し、最終合否判定は筆記試験(専門科目、英語)、面接、書類審査により総合的に行う。

時 間	試 験	
10:00 ~ 11:30	筆記試験 (専門科目)	●文化研究コース 出願時に2科目選択 「日本史学」「史料分析」「日本古典文学」「文化人類学」「日本語学」「民俗学」 ●社会情報コース 出願時に1科目選択 「メディア・コミュニケーション学」「社会学」 ●心理学コース 出願時に3問選択 「認知心理学」「発達心理学」「臨床・人格心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」 ●臨床心理学コース 必答2問、選択1問(出願時に選択) 必答問題出題領域「臨床心理学、深層心理学、人格心理学」 選択問題出題領域「認知心理学」「発達心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」
12:00 ~ 13:00	筆記試験 (英語)	「英語」 英和辞典1冊の持ち込み可。ただし電子辞書は不可。文化研究コースは英語なし。
14:00	臨床心理学コースのみ1次合否結果発表(合格者のみ14:15から面接)	
14:15~	面接 心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース1次合格者 ※文化研究コースは、12:00から面接を行う。 ※社会情報コースは、13:45から面接を行う。	

※試験開始後、20分以上遅刻した者は受験を認めない。

■ 配点

	文化研究コース	社会情報コース	心理学コース	臨床心理学コース
専門科目	100点×2科目	100点×1科目	100点×3問	100点×3問
英語	—	100点×1科目	200点×1科目	200点×1科目

■ 出願書類

- ① 志願票・写真票
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出願資格(11)の飛び級の場合は在学証明書)
※大学院修了者は併せて、大学院の修了証明書も提出すること。
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
出願資格(11)の要件で出願する者は、在学中の大学の成績証明書が必要。
※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。
- ④ 研究計画書(2,000字程度) (P.11 参照)
- ⑤ [臨床心理学コースのみ] 志望動機書(800字以内)(本学所定の用紙)
テーマ「私が目指す臨床心理士または公認心理師とは」

留学生については次の書類も併せて提出すること。

- ⑥ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
※本学ホームページ(<https://www.kuas.ac.jp/admissions/downloads/>) からプリントアウトしてください。
 - ⑦ パスポートの顔写真のあるページのコピー
 - ⑧ (日本国内在住者)在留カード両面のコピー(最新のもの)
 - ⑨ (日本国内在住者)住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注)3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
- 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

人間文化研究科（社会人選考）

■ 出願資格

● 文化研究コース、社会情報コース

次の(1)～(10)の要件のいずれかを 2023 年 3 月以前までに該当し、かつ(11)の事前相談を済ませた者。

● 心理学コース、臨床心理学コース

次の(1)～(10)の要件のいずれかを 2023 年 3 月以前までに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者（学校教育法第 102 条）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者（施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
- (6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
- (7) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
- (8) 旧制学校等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 大学院において個別の入学資格審査により認めた 22 歳以上の者（同施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）
- (11) 指導を希望する教員と事前相談を行い、研究分野について確認を行った者。（P.3 参照）

*出願資格(10)によって出願しようとする者については、事前に個別資格審査を行う。（P.13 参照）

*臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第 1 種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する、または公認心理師受験資格を取得する主旨から設置されていることを理解し、受験すること。

■ 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、専門科目と小論文を行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。（提出した研究計画書のコピーを当日持参してもよい）
- ③ 書類審査は、出願書類をもとに行う。

*臨床心理学コースは、筆記試験(専門科目、小論文)で 1 次合否判定を行う。1 次合格者に対して面接試験を実施し、最終合否判定は筆記試験(専門科目、小論文)、面接、書類審査により総合的に行う。

時間	試 験	
10:00 ～ 11:30	筆 記 試 験 (専門科目)	●文化研究コース 出願時に 2 科目選択 「日本史学」「史料分析」「日本古典文学」「文化人類学」「日本語学」「民俗学」 ●社会情報コース 出願時に 1 科目選択 「メディア・コミュニケーション学」「社会学」 ●心理学コース 出願時に 3 問選択 「認知心理学」「発達心理学」「臨床・人格心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」 ●臨床心理学コース 必答 2 問、選択 1 問(出願時に選択) 必答問題出題領域「臨床心理学、深層心理学、人格心理学」 選択問題出題領域「認知心理学」「発達心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」
12:00 ～ 13:00	筆 記 試 験 (小論文)	小論文
14:00	臨床心理学コースのみ 1 次合否結果発表(合格者のみ 14:15 から面接)	
14:15～	面接 心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース 1 次合格者 ※文化研究コース・社会情報コースは、13:45 から面接を行う。	

※試験開始後、20 分以上遅刻した者は受験を認めない。

■ 配点

	文化研究コース	社会情報コース	心理学コース	臨床心理学コース
専門科目	100 点×2 科目	100 点×1 科目	100 点×3 問	100 点×3 問
小論文	200 点×1 科目	100 点×1 科目	200 点×1 科目	200 点×1 科目

■ 試験会場

本学（京都太秦キャンパス）

■ 出願書類

- ① 志願票・写真票
- ② 卒業証明書
※大学院修了者は併せて、大学院の修了証明書も提出すること。
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。
- ④ 履歴書
- ⑤ 研究計画書(2,000 字程度) (P.11 参照)
- ⑥ 〔臨床心理学コースのみ〕志望動機書(800 字以内)(本学所定の用紙)
テーマ「私が目指す臨床心理士または公認心理師とは」

留学生については次の書類も併せて提出すること。

- ⑦ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
※本学ホームページ(<https://www.kuas.ac.jp/admissions/downloads/>) からプリントアウトしてください。
 - ⑧ パスポートの顔写真のあるページのコピー
 - ⑨ (日本国内在住者)在留カード両面のコピー(最新のもの)
 - ⑩ (日本国内在住者)住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注)3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
- 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

人間文化研究科（留学生選考）

■ 出願資格

● 文化研究コース、社会情報コース

下記(1)～(10)の要件のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月に該当見込みである者で、かつ(11)(12)に該当し、(13)の事前相談を済ませた者。

● 心理学コース、臨床心理学コース

下記(1)～(10)の要件のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月に該当見込みである者で、かつ(11)(12)に該当する者。

- (1) 大学を卒業した者（学校教育法第 102 条）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者（施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
- (6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
- (7) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
- (8) 旧制学校等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 大学院において個別の入学資格審査により認めた 22 歳以上の者（同施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）
- (11) 大学院の講義が理解できる程度の日本語能力を有すること。

（日本語能力試験（JLPT）N1、または日本留学試験（EJU）^(※1)の日本語科目（記述を除く）を 280 点以上取得している者。

両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を取得できる者。）

※1) 2024 年 4 月以降に実施された試験であること

- (12) 「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得している者、または入学後、取得できる者。
- (13) 指導を希望する教員と事前相談を行い、研究分野について確認を行った者。（P.3 参照）

*出願資格(10)によって出願しようとする者については、事前に個別資格審査を行う。（P.13 参照）

*臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第 1 種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する、または公認心理師受験資格を取得する主旨から設置されていることを理解し、受験すること。

■ 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、専門科目と英語または小論文を行う。(文化研究コースは専門科目のみ)
- ② 面接試験は、日本語能力および研究計画を中心に行う。(提出した研究計画書のコピーを当日持参してもよい)
- ③ 書類審査は、出願書類をもとに行う。

*臨床心理学コースは、筆記試験(専門科目、英語)で1次合格判定を行う。1次合格者に対して面接試験を実施し、最終合格判定は筆記試験(専門科目、英語)、面接、書類審査により総合的に行う。

時間	試 験	
10:00 ～ 11:30	筆記試験 (専門科目)	●文化研究コース 出願時に2科目選択 「日本史学」「史料分析」「日本古典文学」「文化人類学」「日本語学」「民俗学」 ●社会情報コース 出願時に1科目選択 「メディア・コミュニケーション学」「社会学」 ●心理学コース 出願時に3問選択 「認知心理学」「発達心理学」「臨床・人格心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」 ●臨床心理学コース 必答2問、選択1問(出願時に選択) 必答問題出題領域「臨床心理学、深層心理学、人格心理学」 選択問題出題領域「認知心理学」「発達心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」
12:00 ～ 13:00	筆記試験	●社会情報コース 出願時に選択 「英語」または「小論文」 英語：英和辞典1冊の持ち込み可。ただし電子辞書は不可。 ●心理学コース、臨床心理学コース 「英語」 英和辞典1冊の持ち込み可。ただし電子辞書は不可。 ※文化研究コースは英語なし
14:00	臨床心理学コースのみ1次合格結果発表(合格者のみ14:15から面接)	
14:15～	面接 心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース1次合格者 ※文化研究コースは、12:00から面接を行う。 ※社会情報コースは、13:45から面接を行う。	

※試験開始後、20分以上遅刻した者は受験を認めない。

■ 配点

	文化研究コース	社会情報コース	心理学コース	臨床心理学コース
専門科目	100点×2科目	100点×1科目	100点×3問	100点×3問
英語・小論文	—	100点×1科目	100点×2科目	100点×2科目

■ 出願書類

- ① 志願票・写真票
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書
※大学院修了者は併せて、大学院の修了証明書も提出すること。
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。
- ④ 研究計画書(2,000 字程度) (P.11 参照)
研究計画の内容及び日本において当該研究を行うことの意義を日本語で具体的に書くこと。
- ⑤ 〔臨床心理学コースのみ〕 志望動機書(800 字以内) (本学所定の用紙)
テーマ:「私が目指す臨床心理士または公認心理師とは」
- ⑥ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
本学ホームページ(<https://www.kuas.ac.jp/admissions/downloads/>) からプリントアウトしてください。
- ⑦ パスポートの顔写真のあるページのコピー
- ⑧ (日本国内在住者) 在留カード両面のコピー(最新のもの)
- ⑨ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注)3 ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑩ (財)日本国際教育支援協会(日本国外では国際交流基金)が実施する日本語能力試験 (JLPT) N1、または日本留学試験 (EJU) の日本語科目 (記述を除く) 280 点以上の成績通知書(コピー可)。(両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を提出すること)
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

研究計画書

(1) 研究計画書は下記の①～④の内容を含んだものを作成すること。

- ① 研究テーマ 具体的内容が分かるように1～2行程度で示すこと。副題をつけてもよい。
- ② 問題と目的 研究テーマを設定した意義を説明し、研究目的(修士研究で何を明らかにしようとするのか)を明確に記すこと。
- ③ 研究方法 どのような方法で研究を行うのかを具体的に記すこと。
- ④ 研究歴 これまでにした研究(共同研究を含む)や研究の基礎となる学習の内容について記すこと。

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望コース、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

- ① パソコンで作成する場合
縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
- ② 手書きの場合
市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のボールペンで記すこと。
- ③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

インターネットによる出願方法

■ 出願の流れ

- (1) 「インターネット出願」画面を開く
本学の「入試情報サイト」にアクセス(<https://www.kuas.ac.jp/admissions>) ▶ 「インターネット出願」をクリック ▶ 「インターネット出願」画面へ
- (2) 入学試験要項を確認し、必要事項を入力
出願する研究科、選考区分等の選択を確認し、必要事項を入力してください。
- (3) 入学検定料の支払い
画面上で入学検定料を確認してください。支払い方法を次から選択し、期日までに納入してください。
いったん納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
 - 各種クレジットカード
 - コンビニエンスストア
 - Pay-easy

※海外から出願の場合、クレジットカードのみでの支払いとなります。

入学検定料の支払いについての注意事項	入学検定料の他に、システム利用料（支払い方法に関わらず一律 1,000 円(税込)）が必要です。ただし、コンビニで支払い金額が 50,000 円以上となった場合のみ別途印紙が必要です。入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして大切に保管してください。
--------------------	---

- (4) 志願票・写真票・受験票の印刷
印刷した志願票・写真票に写真が反映されているか、印刷した受験票の記載内容に誤りがないか、必ず確認してください。
※印刷した受験票は試験当日に必ず持参してください。
※志願票・写真票・受験票は試験日前日まで印刷できます。
- (5) 出願書類の送付
入学試験要項にて出願書類を確認し、書類不備のないようにしてください。郵送の場合、必ず**簡易書留速達**にすること。本学持参の場合、必ず**京都太秦キャンパス入学センター**へ持参してください。
- (6) 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めません。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、可否の判定及び入学を取り消します。
※インターネットで出願が完了されても、期日までに(3) (4) (5)が完了しない場合は、自動的に出願を取り消します。ご注意ください。

出願手続きに関する注意事項

■ 身体等に障がいのある方への受験上の配慮について

- (1) 身体等に障がいのある方で、受験の際に配慮を希望される場合は、概ね各入試の出願開始日の 1 カ月前までに必ず入学センターにご相談ください。
- (2) 出願後に不慮の事故等により負傷された方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず入学センターにご相談ください。
- (3) 複数の入試制度に出願される場合は、その都度申し出が必要となります。
- (4) 配慮内容や申し出時期によってはご希望に沿えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

■ 入学試験の振り替え・入学検定料の返還について

試験日に疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験を受験できない者は、入学センターに連絡してください。他の入試日程への振り替え、もしくは当該入学試験にかかる入学検定料を返還します。

入試日程の振り替え・入学検定料返還について

- (1) 欠席する入学試験日の 10:00 までに入学センターまで電話をしてください。(075-406-9270)
※連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取扱います。
- (2) 診断書（病名、加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）を提出してください。

個別出願資格審査

出願資格(10)により出願する者は下に従って審査を受けてください。

■ 申請日程

日程	審査申込期間	審査結果発表日
A 日程	2025 年 8 月 15 日(金)～ 8 月 22 日(金)	2025 年 9 月 5 日(金)
B 日程	2025 年 11 月 28 日(金)～12 月 5 日(金)	2025 年 12 月 19 日(金)

いずれも**期間内必着**で、**簡易書留**にて郵送してください。

封筒には「大学院個別出願資格審査申請書在中」と明記してください。

■ 申請書類

- (1) 個別出願資格審査申請書
- (2) 研究計画書
- (3) 最終学歴の成績証明書
- (4) 最終学歴の卒業証明書もしくは退学・除籍等の証明書

長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2 年間)では大学院の教育課程の修了が困難な者に限り、計画的に 3～4 年の履修計画期間をかけて教育課程を履修し、修了する制度です。

■ 申請資格

- ① 職業を有している者
- ② 育児、介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者
- ③ その他やむを得ない事情(身体の障がい、疾病等)を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

※外国人留学生（在留資格「留学」を有する者）は申請できません。

■ 履修計画期間

標準修業年限 2 年を含み、3 年もしくは 4 年(年単位)

■ 申請手続き

2026 年 3 月 1 日までに各研究科窓口までお問合せください。

経済学研究科：075-406-9230

経営学研究科：075-406-9123

人間文化研究科：075-406-9118

バイオ環境研究科：0771-29-3422

工学研究科：075-496-6217

■ 授業料の取扱い

履修計画期間における授業料等の額は、標準修業年限分の学費を履修計画期間で除した額となります。

■ その他

標準修業年限分を超える年次において、別途費用を徴収することがあります。

受験に関する注意事項

■ 入室・退室

- ① 天候等による交通機関の乱れに注意し、余裕をもって出発してください。
- ② 指定された集合時間までに試験場に集合・入室してください。なお、受験票で集合時間等を通知します。集合時間から試験実施の諸説明、問題の配布等を行います。
- ③ 試験開始後 20 分以上遅刻した者は受験を認めません。
- ④ 特別の場合を除き試験中の退室は認めません。

■ 試験中に使用を認めるもの

- ・筆記用具
HB の黒鉛筆。シャープペンシル。プラスチックの消しゴム。鉛筆削り。
- ・時計（時計機能だけのものに限り。秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用不可）
- ・眼鏡、目薬、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）
- ・座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用含む）の使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督の許可を得てください。

■ 試験中に使用を認めないもの

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等も含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具。
- ・電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、IC レコーダー、ワイヤレスイヤホン等の電子機器類。

■ 不正行為について

受験の際はすべて、試験監督の指示に従ってください。なお、下記に該当する場合は、不正行為となります。不正行為が認められた場合は、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験は出来ません。

また、当日受験した全科目を無効とし、失格とします。

- ① カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる行為など）をすること。
- ② 使用を認められていないものを使用すること。
- ③ 試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
- ④ 答えを教えるなど、他の受験生に利するような行為をすること。
- ⑤ 試験室において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

■ その他

- ① 試験当日に受験票を必ず持参してください。
万一忘れた場合は試験が開始されるまでに入試本部に申し出てください。
- ② 受験を途中で棄権した者、所定の教科・科目数を受験しなかった者、不正行為者は全科目無効とし、失格とします。
- ③ 付き添いの方は所定の場所で待機してください。
- ④ 当日、試験場周辺および最寄り駅等において、下宿紹介等のチラシを配布していても、本学とは一切関係ありません。
- ⑤ 当日は係員、試験監督者の指示に従ってください。

合格発表、Web（PC・スマートフォン）による合否案内

■ 合格発表について

- (1) 合格者には入学手続きに関するご案内等を郵送します。なお、**合格・不合格通知は発送しません**ので、Web 合否案内で確認してください。
- (2) 入学手続きに関するご案内等の到着が合格発表日の翌日以降になる場合があります。ご了承ください。
- (3) 学内掲示による発表は行いません。
- (4) 電話等による合否の問い合わせには応じられません。
- (5) 欠席者・失格者への合否発表はありません。

■ Web（PC・スマートフォン）による合否案内について

当サービスは、インターネット接続可能な PC・スマートフォンにてご利用になれます。

利用方法は次の通りです。よく読んでから正確にアクセスしてください。

- (1) このサービスは、当該入試の合格発表日の午前 10 時から行います。
- (2) サービス開始時刻直後は混み合うおそれがあります。
アクセスしにくいときは、少し時間をずらしてアクセスしなおしてください。
- (3) 本学ホームページにアクセスし、「入試情報」から「合否案内」へ進んでください。
<https://www.kuas.ac.jp/admissions>
- (4) アクセス状況の問い合わせやスマートフォンの機種種のサービス利用可否等についての問い合わせには一切
応じられません。
- (5) 本システムの「誤操作・入力ミス」「見間違い」等を理由とした入学手続き締切日を過ぎての入学手続きは認めません。
- (6) スマートフォンの機種によってはご利用いただけない場合がありますので予めご了承ください。
- (7) 本システムでは音声での案内はしていません。

経費支弁能力を証明する資料について

外国人留学生は合格後、入学手続きに必要な書類として、以下の書類(提出期限の 3 ヶ月以内に発行されたもの)を入学
手続き書類提出締切日までに必ず提出してください。

書類が提出されない場合は入学を取り消すことがあります。

余裕をもって事前準備をしてください。

【必要書類】

- ・経費支弁者と入学者の関係を証明する資料
- ・経費支弁者の銀行の預金残高証明書(原本)
- ・経費支弁者の職業を証明する資料
- ・経費支弁者の収入を証明する資料(原本)

入学手続きについて

■ 学費等納付金（2026 年度予定）

※学費等納付金は予定であり変更になる可能性があります。入学手続要項でご確認ください。

※入学手続時の納付は 2 段階です。＜1 次手続：入学金＞＜2 次手続：授業料等＞

〔京都先端科学大学（旧京都学園大学）以外の卒業生〕

【文化研究コース、社会情報コース】

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付（春学期分）		10月納付 （秋学期分）	
				1次手続	2次手続		
入学金			200,000	200,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		545,000	—	272,500	272,500	
	施設設備費		192,000	—	96,000	96,000	
	小計		737,000	—	368,500	368,500	
委託徴収金	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
合計			940,000	200,000	371,500	368,500	

【心理学コース】

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付（春学期分）		10 月納付 （秋学期分）	
				1 次手続	2 次手続		
入学金			200,000	200,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		545,000	—	272,500	272,500	
	施設設備費		192,000	—	96,000	96,000	
	実験実習費		20,000	—	10,000	10,000	
	小計		757,000	—	378,500	378,500	
委託徴収金	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
合計			960,000	200,000	381,500	378,500	

【臨床心理学コース】

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付（春学期分）		10 月納付 （秋学期分）	
				1 次手続	2 次手続		
入学金			200,000	200,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		545,000	—	272,500	272,500	
	施設設備費		192,000	—	96,000	96,000	
	実験実習費		80,000	—	40,000	40,000	
	小計		817,000	—	408,500	408,500	
委託徴収金	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
合計			1,020,000	200,000	411,500	408,500	

〔最終学歴が京都先端科学大学(旧京都学園大学)卒業者〕

【文化研究コース、社会情報コース】

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付（春学期分）		10月納付 （秋学期分）	
				1次手続	2次手続		
入学金			100,000	100,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		545,000	—	272,500	272,500	
	施設設備費		129,000	—	64,500	64,500	
	小計		674,000	—	337,000	337,000	
委託徴収金	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
合計			777,000	100,000	340,000	337,000	

【心理学コース】

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付（春学期分）		10月納付 （秋学期分）	
				1次手続	2次手続		
入学金			100,000	100,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		545,000	—	272,500	272,500	
	施設設備費		129,000	—	64,500	64,500	
	実験実習費		20,000	—	10,000	10,000	
	小計		694,000	—	347,000	347,000	
委託徴収金	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
合計			797,000	100,000	350,000	347,000	

【臨床心理学コース】

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付（春学期分）		10月納付 （秋学期分）	
				1次手続	2次手続		
入学金			100,000	100,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		545,000	—	272,500	272,500	
	施設設備費		129,000	—	64,500	64,500	
	実験実習費		80,000	—	40,000	40,000	
	小計		754,000	—	377,000	377,000	
委託徴収金	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
合計			857,000	100,000	380,000	377,000	

2年次以降の学費（授業料・施設設備費）については、スライド制により毎年改定される場合があります。

■ 入学辞退について

2次手続完了後に、入学を辞退する場合には、**2026年3月31日(火)17:00(必着)**までに京都太秦キャンパス入学センターに所定の様式にて申し出てください。入学金以外の納付金(2次手続分)を返還します。手続方法等詳細は「入学手続要項」で確認してください。

個人情報の取り扱いについて

受験生からご提出いただいた出願書類により本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- (ア) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取ります。場合によっては、当該受験生の所属する大学等に連絡を取ります。
- (イ) 合格通知を当該受験生に通知します。
- (ウ) 合格者に入学手続書類等を送付します。
- (エ) 個人を特定しない集計処理をします。
- (オ) 入学式の案内、学生総合保険の案内等を送付します。
- (カ) 入学後の各種案内を送付します。
- (キ) 入学後の名簿作成・修学指導等に利用します。
- (ク) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、委託先業者は、上記の情報を京都先端科学大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

出願に係る個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに学校法人永守学園個人情報の保護に関する規程に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係る個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、京都先端科学大学入学センターまでご連絡ください。



京 都 太 秦 キ ャ ン パ ス
京 都 亀 岡 キ ャ ン パ ス

入学センターへのお問い合わせ

〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町 18
〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1
URL. <http://www.kuas.ac.jp/>
TEL. 075-406-9270
E-mail nyushi@kuas.ac.jp